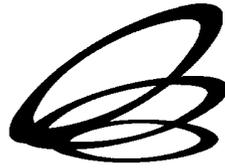


投資サービスセンター

投資委員会事務局

首相府



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553- 8111, Fax : 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 99/2567 (Aor. 44) 号

2024 年 8 月 5 日

B0I が南部経済回廊地域を訪問し、 SEC の可能性を高めランドブリッジに発展する

B0I はチュムポン県およびラノー県を訪問し、南部地域を新たな経済・投資の中心地に押し上げるために、南部経済回廊（SEC）の投資可能性および将来のランドブリッジプロジェクトへの投資支援の準備状況を調査するチームを率い、また地域の事業者と協議し、人材およびインフラの準備を推進するための提案を受け入れ、バランスの取れた持続可能な成長のために現地の原材料から付加価値を生み出し環境にやさしい産業の促進を目指す。

投資委員会（B0I）長官のナリット・テートサティエラサク氏は、2024 年 8 月 2 日～3 日まで、チュムポン県およびラノー県で B0I 訪問活動が開催されたことを明らかにした。様々な投資プロジェクトの進捗状況を確認し、適切な投資奨励措置を決定するためにチュムポン県、ラノー県、スラートターニー県、そしてナコーンシータンマラート県の 4 県で構成される南部経済回廊（SEC）の可能性を探ることを目的としている。また、タイ湾とアンダマン海の間を結ぶ経済の架け橋となるランドブリッジプロジェクトのルート並びにタイ湾側のチュムポン県リウ岬とアンダマン海側のラノー県アオアン岬の双方の深海港建設用の準備地域も調査し、地方行政者、現地の機関、工業連盟や商工会議所や観光評議会などの幹部、および若き企業家集団（YEC）との協議・意見交換を行った。

南部経済回廊いわゆる 4 県の SEC は、多くの面で優れている国の重要な戦略地域の 1 つである。世界レベルの海洋観光スポットであり、購買力の高い外国人向けの長期滞在地であり、サムイ島やパンガン島などに世界最大のデジタルノマドのコミュニティがあり、ゴムやパーム油などの重要な原材料の供給源であり、水産物とハラールの加工の中心地であり、海上輸送と陸上輸送の両方に対応できるこの地域の貿易および物流の中心地でもある。

「南部回廊地域は立地も良く、強みも多くある。現地の人々にビジネスチャンスを創出し、雇用を創出し、収入を創出し、明るい未来を創造するために、B0I はこれらの可能性を活用して、特に、水産物とハラールの加工の中心地、農業・バイオ産業、代替エネルギー、観光、医療・健康など、現地の原材料から付加価値を生み出し環境に優しい産業に投資を誘致する機会があると考えている。」とナリット氏は述べた。

また、政府は南部経済回廊（SEC）をランドブリッジプロジェクトに押し上げるための重要な政策をとっている。それはタイ湾とアンダマン海（チュムポーン県～ラノー県）を結ぶ経済の架け橋となり、東アジアから南アジア、中東、アフリカ、ヨーロッパへの玄関口となり、この地域の新たな経済・投資の中心地となる可能性が高い。現在、政府は運輸省を通じて、SEC 法案の作成、環境健康影響評価（EHIA）報告書の作成、共同出資プロジェクトへの投資家向けの提案依頼書（RFP）の作成、海外投資家の意見を聞くロードショーという 4 つの重要な事項を並行して進めている。

BOI は以前に首相と運輸省とともに海外ロードショーに参加しており、大規模な港の開発・管理会社、輸送・物流会社、海運会社、商業地域開発会社、日本、中国、米国、欧州、中東の様々な金融機関など多くの国の投資家がランドブリッジプロジェクトに高い関心を持っていることがわかった。なぜなら、これらの投資家はランドブリッジは世界的な戦略的プロジェクトであり、世界の物流ルートのゲームチェンジャーとなると考えているからである。

「政府がタイの経済の新たな原動力となることを期待しているランドブリッジプロジェクトは、ここ数十年で最大のインフラ開発が始まるであろう。同地域への 1 兆バーツ以上の投資と 28 万人以上の雇用が予想されている。BOI の今回の同地域訪問により、地方行政者および現地の事業者から多くの有益な提案があり、特に（1）現地の人々が十分なメリットを得ることを目的として、プロジェクトの構築段階から物流関係、未来産業を支える高度なスキルの人材までサポートするために現地の人材育成を事前に準備すること（2）道路、電力、水源と工業用水の生産、廃棄物処理システムなどの大規模投資に十分な公共施設・インフラの拡充、そして（3）バランスの取れた持続可能な開発を実現するためにコミュニティと協力行動するメカニズム構築という 3 点が重要だった。」とナリット氏は述べた。

過去 10 年間（2015 年から 2024 年 6 月まで）には、4 県の南部経済回廊における投資奨励申請は 275 プロジェクトあり、投資総額が 732.13 億バーツとなり、南部全域における投資の 30% を占めている。そのほとんどは農業、ゴム製品、加工食品、代替エネルギーである。

“BOI は全投資規模、タイと外国の両者を投資奨励する”

